



第 322 号 平成 30 年 9 月 10 日発行
公益社団法人 三田市シルバー人材センター
〒669-1323
三田市あかしあ台 5-32-2
TEL 564-7501 FAX 553-1300
Eメール sandasilver631015@sandasc.org
ホームページ <http://www.sandasc.org/>

第 3 回 理事会開催

8 月 24 日（金）に第 3 回理事会が開催されました。

また、それに合わせるように各部会、委員会も事前に開催されており、理事会では各部会等で協議された内容が報告されます。今回は、どの部会等も第 1 回目となることから、新たな部会長の選出や、今後の取り組みについての報告内容となりました。

○総務財政部会（部会長：大木 敏士、副部会長：岡村 佳高）

中期計画策定委員会を同一メンバーで行なうことにより、総務財政部会で協議することとし、次年度以降 5 年間の計画を行う。

その他、ホームページの拡充や、就業会員への就業内容の明示に関する取り組みを行う。

○業務部会（部会長：辻本 恵昭、副部会長：五良 隆視）

未就業会員の現状や就業希望等を把握したうえで、効率的な就業提供を検討するなど、就業会員の確保や就業率の向上を目指す。

○福利厚生部会（部会長：奈良 恵美子、副部会長：野入 重春）

定例のレクレーションや旅行等の内容を検討すると共に、今まで未整備であった、福利厚生事業に関する規程等について検討する。

○安全・適正就業推進委員会（委員長：三瓶 光男 副委員長：金谷 淳）

熱中症対策に関する対策や、安全就業、健康管理等の講習会を開催するなどして、安全就業の普及啓発に努める。

更に、協議事項としては、例年どおり開催が予定される「シルバー感謝祭」に関して、新たに要綱等を整備するなど、円滑な運営に取り組んでいくこととし、実行委員会の立上げと共に、各理事の役割分担も決定した。

○実行委員長 …小西 良博（理事長）

○副実行委員長…大野 祐司（事務局長）

○バザー部会 …阿久津 進、万代 義彦、三瓶 光男、奈良 恵美子

○発表部会 …金谷 淳、辻本 恵昭、平田 寿子

○展示・PR 部会…入江 英美、五良 隆視、岡村 佳高

○協賛企業部会…眞野 雅行（副理事長）、大木 敏士、東仲 益司（常務理事）



今後、「キックオフ会」の開催や、各部会での協議が行われ、例年通り 11 月 23 日「勤労感謝の日」に開催される予定です。

夏最後のイベント「えるむプラザまつり」に参加

毎年恒例の、「えるむプラザまつり」が8月25・26日の土日の2日間開催され、竹炭作りをはじめEMしゃぼん、子育てカンガルーが事業PRのために参加しました。

7月後半の酷暑ほどではないですが、まだまだ風も蒸し暑く、うだるような天候の中で、竹炭やEMしゃぼんなど、エコや環境保全に興味のある方々に、熱心に商品の説明を行ったり、暑さの中でも元気な子供たちで賑わうゲームコーナーでは、輪投げや的当て、景品交換に大忙しでした。

ステージで大抽選会が始まる頃には、人の流れも止まってしまって、テントを訪れる人も減るのですが、その頃にゲームの景品もちょうど無くなり、いつも一足早く閉店となっているようです。

暑いなか連日参加された、会員の皆さんご苦労さまでした。



適正就業推進に関するご理解を・・・

8月上旬に、継続就業をしている発注者に向けて、手紙を一斉に送付しました。

今年の猛暑による熱中症対策について、会員への配慮をお願いする内容と、厚生労働省と、全国シルバー人材センター協会で作成した、適正就業に関するパンフレットを同封すると共に、適正就業への理解を求める文書です。

ほとんどの場合、適正就業の範囲でお仕事されていますが、一部では経常的に、就業時間などがオーバーしている所も見受けられます。

傾向としては、1ヶ月に7万円を超える配分金の方に、就業時間が80時間/月以上ある場合が多く、発注者、就業会員を含めて就業時間の見直しや、就業会員の増員などを相談し、適正就業に向けた改善を行う必要があると考えています。

収入を必要とされる会員さんがおられることも認識していますが、配分金額を目安にして該当しそうな方は、自覚していただくと共に、適正就業推進へのご理解をお願いします。

ロータリー付近の駐車について

南ウッディタウン駅側の1階玄関前のロータリーは、「駐車禁止」となっています。

広報紙配布に関わる会員さんをはじめ、多くの方が停車していると思いますが、停車時間が5分を越えたり、運転者が車から離れ速やかな移動が出来なければ、「駐車」とみなされて、違反の対象となることがあります。

また、歩道への乗り上げも違法行為となることから、今回新たに赤色のポールが設置されましたので、併せてご注意ください。

近隣の方にも迷惑になりますので、みんなでマナーを守りましょう。



9月10日からの行事予定

- 9月14日(金)入会説明会(13:30~)
19日(水)仕事の相談日(10:00~12:00)
26日(水)福利厚生部会(9:30~)
10月12日(金)業務部会(9:30~)
入会説明会(13:30~)
13日(土)シルバーマルシェ(10:00~14:00)*
17日(水)仕事の相談日(10:00~12:00)

次回の配分金の支払いは
10月10日(水)です。

月度	平成29年度実績	平成30年度速報
会員数(人)	1,070	1,119
受注(件)	1,376	1,341
金額(千円)	206,935	208,228

新入会員紹介(順不同・敬称略)

11名の方が登録されました

個人情報の為、お名前は伏せています。

<< ご案内 >>

会費をまだ納入して頂いていない方がおられます。
今一度ご確認の上、速やかに納入をして頂きますよう、よろしくお祈り致します。



振り込みまたは事務所でも受け付けております。

笑顔研究所
あなたが笑顔になる時は

きた いさむ みつこ
喜多 勇さん 光子さん



笑顔研究所に初めてご夫婦の登場です。

ご主人・勇さんの入会は平成21年4月です。現在フラワータウン地域班班長を務められ、便利屋班に就業中です。

奥様・光子さんの入会は平成30年4月です。除草班と広報紙配布業務に就業されています。奥様にご入会の動機をお聞きすると、「孫も大きくなったし、家に一人でいるより外で体を動かしながら、世の中のためになることをしたいな」と思われたからだそうです。「除草作業など、今までと違って良く動いているので、嬉しいことに最近はコレステロールの数値は良くなるし、中性脂肪も正常値に近づいている」とのことです。

お二人の余暇時間を合わせてバス旅行をしたり、娘さんやお孫さんと一緒に温泉巡りも楽しまれているそうです。

また、季節の果物狩り(ミカン狩り、ナシ狩り、ブドウ狩り等々)もお好きだとか。長身のご主人が上の枝から実を採り、奥様は下の枝から収穫します。

インタビュー中、にこにこ温かな雰囲気のご主人の横で、奥様が元気いっぱい笑顔でお話されます。

ご結婚されて47年目、仲の良さの秘訣は何でしょうか、とお訊ねするとご主人は恥ずかしそうに「これといって無いなあ」と。

次に、奥様に「どんな時に笑顔になりますか?」とお聞きすると、「いつも娘から『本当に幸せそうに笑顔で食事するね、こちらまで嬉しくなるわ』と言われる。そんな時でしょうか」とのお答え。

これからの楽しみは、元気なうちにお二人でヨーロッパ(特にイギリス、フランス、イタリア)ツアーに参加したいとのこと。パンフレットやチラシを前にして検討中だそうです。

(T・N記)



知ってトクする 知っ得 コーナー

「ソサエティー5.0」のお話

「ソサエティー5.0」とは、政府が提唱する未来社会の構想です。

社会を構成する一員である私たち高齢者も参画を余儀なくされるのであれば、知っ得ことではと思ひ、取り上げてみました。

日本は、人口減少などの大変な課題を抱える「課題先進国」です。そこで、多くの課題に対してデジタルの力を駆使して解決策を作り、「超スマート社会」を実現することが政府の未来投資戦略の柱に位置付けられました。

- | | | |
|------|-----|---------|
| 過去 | 1.0 | 狩猟社会 |
| | 2.0 | 農耕社会 |
| | 3.0 | 工業社会 |
| | 4.0 | 情報社会 |
| これから | 5.0 | 超スマート社会 |

ソサエティー5.0は、あらゆるモノをインターネットにつなぐ「IoT」(※1)や「AI」(※2)、ロボット、膨大なデジタル情報を含む「ビッグデータ」を活用して超スマート社会を実現し、我々の豊かな生活を目指す概念です。

世界各国は、次世代の構想を競って打ち出しています。ドイツは、官民共同でネットを活用して効率的な生産体制を作る「インダストリー4.0」を進めています。



これから先、否応なしに社会構造に大きな変化が起こります。私たちも置かれた状況のなかで、出来るだけデジタル化への対応力を強めることが求められるのでしよう。



頑張ってスマホのアプリを思い切り使いこなして、「お得な情報」をゲットしましょう。

(S・O記)

(※1) Internet of Things

(※2) Artificial Intelligence : 人工知能

漢字 あら・かると

集の字の成り立ち

隹(ズイ)と木を組み合わせた形です。古くは隹を3つ重ねて、その下に木を書く形でした。会意文字のひとつです。

隹は鳥の形で、鳥の意味となります。多くの鳥が集まって木に止まる形で文字を作り、「あつまる」の意味を持たせました。鳥が群れをなして、どこからか飛んできて、またどこかに飛び去っていく。鳥は古今東西、霊的な世界とこの世をつなぐ神秘的な存在とされてきました。

古代においては、鳥占(トリウ)によってコトを決することも多く、鳥が群集することを瑞祥(ズイヨク)とする観念がありました。

たくさんの鳥が1本の木に止まる。それを良いことの起こるきざしと古代の人々は考えたわけです。

(T・N記)



気まぐれトーク

仕事で遅番の娘を駅まで迎えに行った帰り、車を降りて家に入る前の少しの間、空を見上げて月や星を眺めるのが好きです。

星座や月に詳しい知識はありません。ただキラキラ輝いている星や鏡のようにピカピカ光っている月を「きれいだな〜」と見るだけ。星と月の光に、その日に溜まった邪念を浄化されているみたいな気持ちになります。

24日は中秋の名月です。今の時期は空気が乾燥しているため、一年の中でもはっきりきれいに見えるそうです。また、月が上がる位置も、見上げるにはちょうどよい高さ。よいお天気になってきれいな月が出ますように。

(A・O記)

